

編集後記

安 達 巖

本書の執筆・編集を担当したものとして若干あきらかにしておきたいことがある。

まづ第一は本文の執筆についてであるが、これは一部をのぞきすべて安達巖が担当した。第二は各都道府県別パン企業暦譜であるが、これが整理と取りまとめは、安達巖、笠原福治、山本巖（故人）の三人が分担した。

以上の点を明かにして、本書の記事についての直接責任は刊行会にあるのではなく、執筆者にあることをご諒承いただきたい。

本書の内容については資料提供者側の誤りもあるうし、執筆者側の誤りもあるかもしれない。これはすべての歴史につきものの現象であるが、執筆担当者としてはできるだけ正確を期したつもりである。

なお本書は「パンの明治百年史」なので、明治以前のパンについては詳しい言及を避けた。したがって南蛮交易時代から鎖国時代のパンについての詳細を知りたい各位には、拙著「パン由来記」（東京都千代田区一番町二五番地 東京書房刊）をおすすめしたい。

本書はパンの百年史であるが、最近の業界の実状については必ずしも深い掘り下げをおこなつてはいない。それは現役の業界人に言及するとどうしてもあたりさわりがあり、まともなことが書けないうらみがあるからである。この点は戦後四分の一世紀経つてようやく第二次世界大戦史が書かれはじめたことから察しがつくと思うが、筆者の立場を諒としていただきたい。

以上

パンの明治百年史（非売品）

昭和四十五年八月十日 印刷
昭和四十五年九月一日 発行

発行者 木 村 栄 一

（パンの明治百年史刊行会代表者）

発行所 パンの明治百年史刊行会

東京都新宿区花園町四六番地
全日本パン協同組合連合会内

印刷所 富士パン紙工株式会社

安 永 正 明

東京都墨田区東向島四の二〇ノ五